

— 子どもたちに引き継ぎたい森のこと —

お話を伺った方 和田さん



Q

林業士というのはどのような方々ですか？

A

メンバーは、山を持っていて自分で手入れをしている人が多く、長年林業にたずさわってきて、京都府の認定を受けた「指導林家」という人たちの集まりです。地域の森林をどう管理していくかの計画のとりまとめなどもしています。



「林業体験」で、木を間引く「間伐」体験や、間引く木を選ぶ「選木」などをさせていただきます。間伐は「森の中がきれいになった」「明るくなった」と人気です。「林業体験」の受け入れなどもしています。他にも木工体験や北山丸太の磨き体験などをしています。「目で見てわかる達成感」というのは、普段案外少ないせいか、すごく喜んでいただけます。

A

Q

会としてはどんな活動をされていますか

Q

子どもたちに知ってもらいたいことは？

A

家は建て替えれば前の家のことはわからなくなりますが、山は木が植わっている限りずっと残ります。持ち主がかわっても世代を超えて受け継がれ、そしてそのまま、環境を守る役目も果たしています。これは、私たちの宝物だと思います。その森林にかかわる林業という仕事には誇りを持っています。そういうことも、子どもたちに知ってもらえたら、嬉しいですね。